

Ⅲ 推計結果の概要

1 平成30年度の岐阜県経済の概要

平成30年度の岐阜県の経済成長率は、名目 2.6%、実質 2.6%

平成30年度の岐阜県経済は、名目で、建設業が4.6%減少したものの、製造業が6.8%、専門・科学技術、業務支援サービス業が5.2%増加したことから、県内総生産は7兆9208億円、経済成長率は2.6%増となった。
なお、物価変動の影響を取り除いた実質も2.6%増となった。

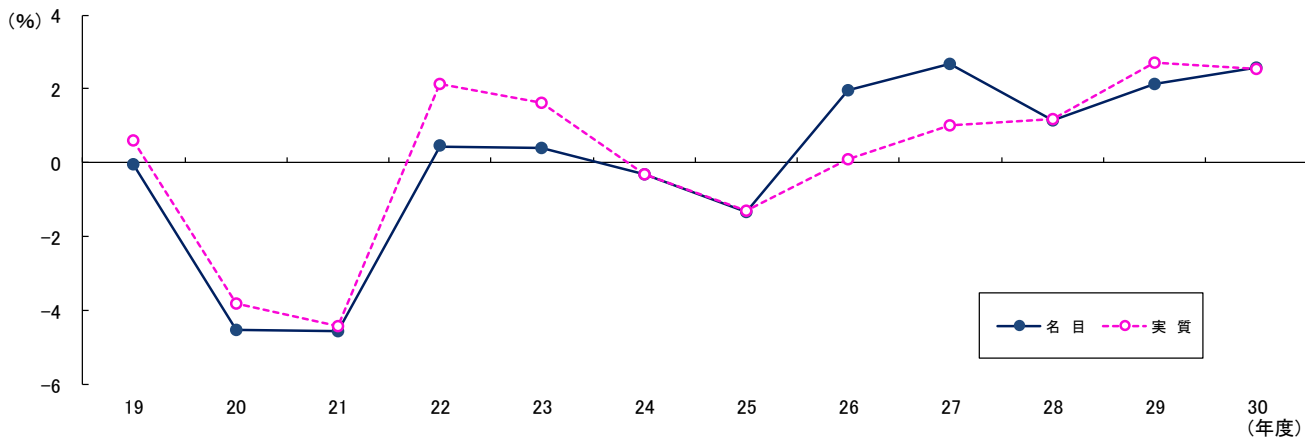
平成30年度の本県経済について生産、分配、支出各系列でみると、

生産面（名目）では、名目で、建設業が4.6%減少したものの、製造業が6.8%、専門・科学技術、業務支援サービス業が5.2%増加したことなどから、2.6%の増加となった。

分配面では、雇用者報酬や企業所得が増加したことなどから、県民所得は2.0%の増加となった。

支出面（名目）では、民間最終消費支出や総資本形成が減少したものの、政府最終消費支出の増加により、2.6%の増加となった。

図1 岐阜県の経済成長率の推移



単位：%

年度	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
名目	△ 0.0	△ 4.5	△ 4.6	0.4	0.4	△ 0.3	△ 1.3	2.0	2.7	1.1	2.1	2.6
実質	0.6	△ 3.8	△ 4.4	2.1	1.6	△ 0.3	△ 1.3	0.1	1.0	1.2	2.7	2.6

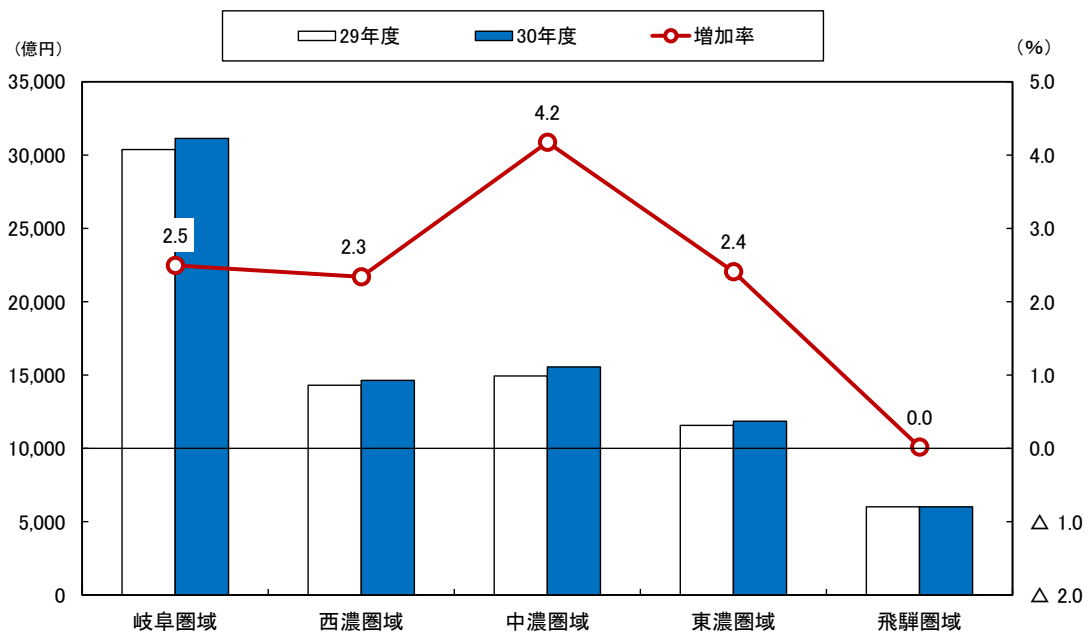
2 市町村内総生産 -圏域別動向-

(1) 市町村内総生産

平成30年度の圏域別にみた市町村内総生産は、岐阜圏域 3兆1137億円（県内構成比 39.3%）、西濃圏域 1兆4638億円（同 18.5%）、中濃圏域 1兆5561億円（同 19.6%）、東濃圏域 1兆1853億円（同 15.0%）、飛騨圏域6018億円（同 7.6%）となった。

圏域別に増加率をみると、岐阜圏域（2.5%増）、西濃圏域（2.3%増）、中濃圏域（4.2%増）、東濃圏域（2.4%増）、飛騨圏域（0.02%増）と、全ての圏域で増加となった。

図1 圏域別 市町村内総生産



	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30年度
県計	△ 0.0	△ 4.5	△ 4.6	0.4	0.4	△ 0.3	△ 1.3	2.0	2.7	1.1	2.1	2.6
岐阜圏域	△ 2.4	1.0	△ 3.9	1.2	0.3	△ 0.7	△ 1.8	1.0	2.8	0.3	2.9	2.5
西濃圏域	1.9	△ 10.0	△ 5.1	2.9	0.9	△ 0.4	△ 1.3	1.8	2.1	2.6	0.9	2.3
中濃圏域	7.1	△ 7.5	△ 7.7	△ 0.3	△ 0.5	1.6	△ 2.0	4.8	2.8	2.0	1.6	4.2
東濃圏域	△ 5.6	△ 6.0	△ 2.6	△ 1.5	1.2	△ 0.5	0.2	1.1	3.8	△ 0.1	2.4	2.4
飛騨圏域	1.2	△ 6.8	△ 2.7	△ 3.3	0.7	△ 2.4	0.1	2.3	0.8	1.9	2.0	0.0

(単位: %)

(2) 各圏域の特徴

〔岐阜圏域〕

建設業で10.5%の減少などがあったが、製造業が9.0%増加したことなどが影響し、圏域内の総生産は2.5%の増加となった。

また、その構成比は、第3次産業が73.5%と5圏域内で最も高く、中でも不動産業が13.1%と高い割合を占めている。

〔西濃圏域〕

建設業で5.1%の減少などがあったが、製造業が5.2%増加したことなどが影響し、圏域内の総生産は2.3%の増加となった。

また、その構成比は、第2次産業が42.4%と5圏域内で2番目に高く、中でも製造業が36.8%と高い割合を占めている。

〔中濃圏域〕

電気・ガス・水道・廃棄物処理業で4.7%の減少などがあったが、製造業が8.7%増加したことなどが影響し、圏域内の総生産は4.2%の増加となった。

また、その構成比は、第2次産業が48.6%と5圏域内で最も高く、中でも製造業が42.4%と高い割合を占めている。

〔東濃圏域〕

その他のサービスで2.0%の減少などがあったが、製造業が5.2%増加したことなどが影響し、圏域内の総生産は2.4%の増加となった。

また、その構成比は、第3次産業が64.3%と高く、中でも不動産業が11.6%と高い割合を占めている。

〔飛騨圏域〕

製造業で2.3%、その他のサービスで2.8%の減少などがあったが、保健衛生・社会事業が2.7%、専門・科学技術、業務支援サービス業が4.3%増加したことなどが影響し、圏域内の総生産は0.02%の増加となった。

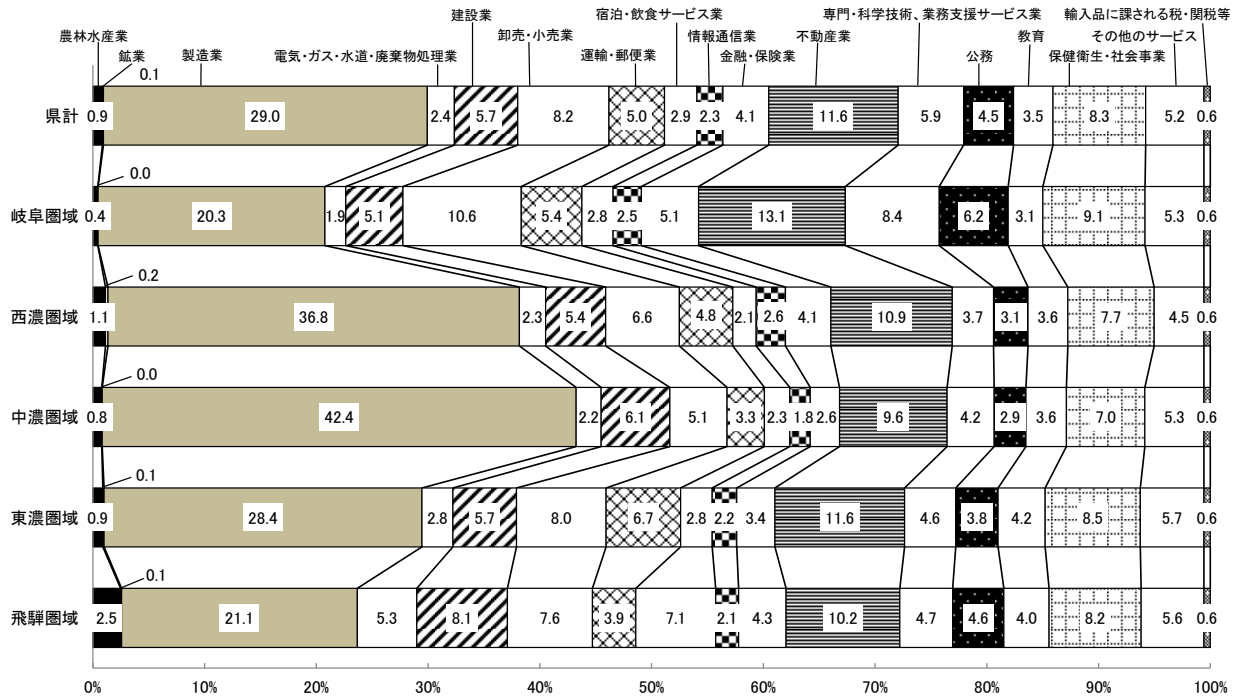
また、その構成比は、第1次産業が2.5%と5圏域内で最も高いほか、第3次産業も67.6%と5圏域内で2番目に高い。

表2 圏域別・経済活動別 市町村内総生産増加率及び寄与度

(単位:%)

	県 計		岐阜圏域		西濃圏域		中濃圏域		東濃圏域		飛騨圏域	
	増加率	寄与度	増加率	寄与度	増加率	寄与度	増加率	寄与度	増加率	寄与度	増加率	寄与度
総 生 産	2.6	2.6	2.5	2.5	2.3	2.3	4.2	4.2	2.4	2.4	0.0	0.0
農 林 水 産 業	△ 4.4	△ 0.04	△ 5.2	△ 0.02	△ 4.8	△ 0.06	△ 2.2	△ 0.02	△ 4.4	△ 0.04	△ 5.0	△ 0.13
鉱 業	△ 6.1	△ 0.01	△ 3.9	△ 0.00	△ 8.8	△ 0.02	7.6	0.00	△ 2.7	△ 0.00	△ 12.7	△ 0.01
製 造 業	6.8	1.89	9.0	1.73	5.2	1.86	8.7	3.55	5.2	1.43	△ 2.3	△ 0.50
電気・ガス・水道・廃棄物処理業	△ 1.2	△ 0.03	0.1	0.00	0.5	0.01	△ 4.7	△ 0.11	△ 0.2	△ 0.01	△ 2.6	△ 0.14
建 設 業	△ 4.6	△ 0.28	△ 10.5	△ 0.62	△ 5.1	△ 0.29	△ 0.3	△ 0.02	0.8	0.05	2.2	0.17
卸 売 ・ 小 売 業	△ 0.7	△ 0.06	△ 0.7	△ 0.07	△ 0.7	△ 0.05	△ 0.7	△ 0.04	△ 0.7	△ 0.06	△ 0.7	△ 0.05
運 輸 ・ 郵 便 業	5.2	0.25	5.3	0.28	5.5	0.25	4.8	0.16	5.3	0.34	4.4	0.17
宿泊・飲食サービス業	3.1	0.09	4.0	0.11	4.2	0.09	3.2	0.07	3.5	0.10	0.1	0.01
情報通信業	7.3	0.16	6.7	0.16	5.1	0.13	10.1	0.17	9.1	0.19	8.1	0.15
金融・保険業	△ 1.6	△ 0.07	△ 2.0	△ 0.10	△ 0.7	△ 0.03	△ 1.4	△ 0.04	△ 1.8	△ 0.06	△ 1.8	△ 0.08
不 動 産 業	△ 0.5	△ 0.06	△ 0.2	△ 0.03	△ 0.9	△ 0.10	△ 0.6	△ 0.06	△ 0.7	△ 0.08	△ 1.1	△ 0.11
専門・科学技術、業務支援サービス業	5.2	0.30	5.4	0.44	5.7	0.20	5.1	0.21	4.6	0.21	4.3	0.19
公 務	2.7	0.12	3.4	0.21	1.8	0.05	1.1	0.03	1.8	0.07	3.5	0.15
教 育	△ 0.4	△ 0.02	△ 0.4	△ 0.01	△ 0.4	△ 0.02	△ 0.4	△ 0.02	△ 0.4	△ 0.02	△ 0.4	△ 0.02
保健衛生・社会事業	3.1	0.25	3.5	0.32	2.8	0.21	2.7	0.19	2.9	0.25	2.7	0.21
その他のサービス	△ 1.6	△ 0.09	△ 1.2	△ 0.06	△ 1.7	△ 0.08	△ 1.6	△ 0.09	△ 2.0	△ 0.12	△ 2.8	△ 0.16
輸入品に課される税・関税等	39.8	0.17	39.7	0.17	39.4	0.17	41.9	0.18	39.5	0.17	36.3	0.16

図2 圏域別・経済活動別 市町村内総生産構成比



(参考) 産業構造 (特化係数)

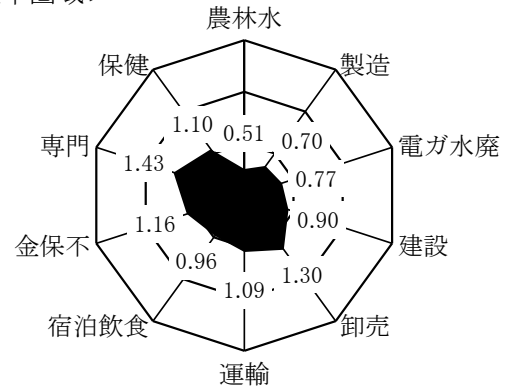
特化係数により、各圏域の産業構造をみると、次の産業に特化していることがわかる。

- [岐阜圏域] 専門・科学技術、業務支援サービス業、卸売・小売業
- [西濃圏域] 農林水産業、製造業
- [中濃圏域] 製造業
- [東濃圏域] 運輸・郵便・情報通信業
- [飛騨圏域] 農林水産業、宿泊・飲食サービス業、電気・ガス・水道・廃棄物処理業、建設業

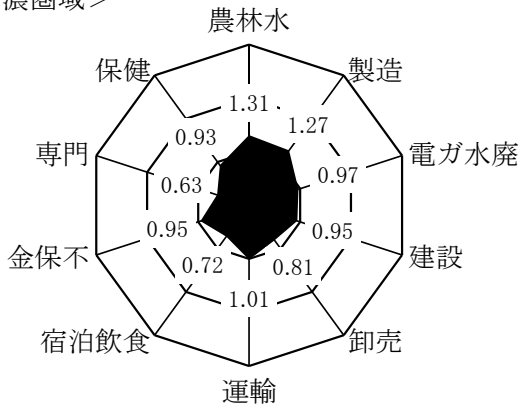
特化係数 = その圏域における産業の構成比 / 県全体における産業の構成比

参考図 各圏域の産業別特化係数

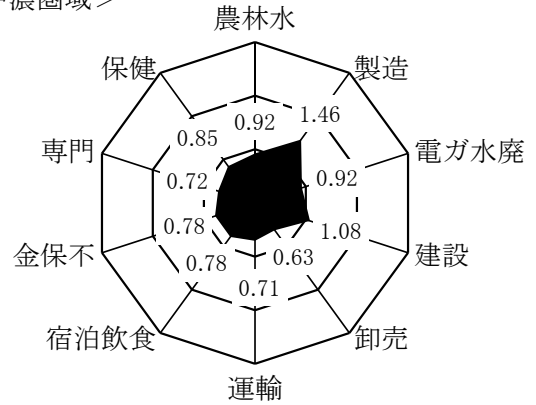
<岐阜圏域>



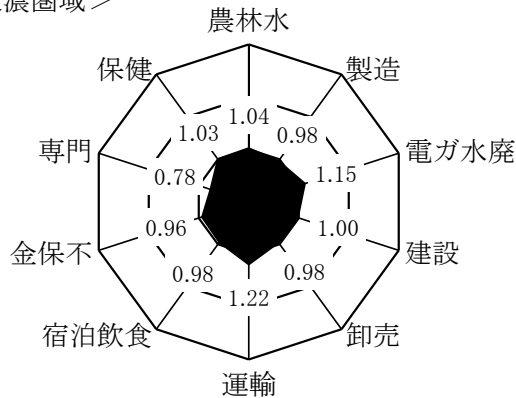
<西濃圏域>



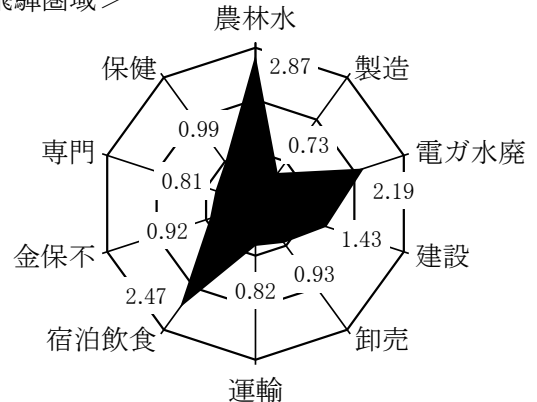
<中濃圏域>



<東濃圏域>



<飛騨圏域>



農林水	=	農林水産業	運輸	=	運輸・郵便・情報通信業
製造	=	製造業	宿泊飲食	=	宿泊・飲食サービス業
電ガ水廃	=	電気・ガス・水道・廃棄物処理業	金保不	=	金融・保険・不動産業
建設	=	建設業	専門	=	専門・科学技術、業務支援サービス業
卸売	=	卸売・小売業	保健	=	保健衛生・社会事業

3 市町村民所得 -圏域別動向-

(1) 市町村民所得

平成30年度の圏域別にみた市町村民所得は、岐阜圏域 2兆3295億円（県内構成比 40.0%）、西濃圏域 1兆762億円（同 18.5%）、中濃圏域 1兆840億円（同 18.6%）、東濃圏域9414億円（同 16.2%）、飛騨圏域3973億円（同 6.8%）となった。

圏域別に増加率をみると、岐阜圏域（1.9%増）、西濃圏域（2.0%増）、中濃圏域（2.4%増）、東濃圏域（1.9%増）、飛騨圏域（2.0%増）と、全ての圏域で増加となった。

図3 圏域別 市町村民所得

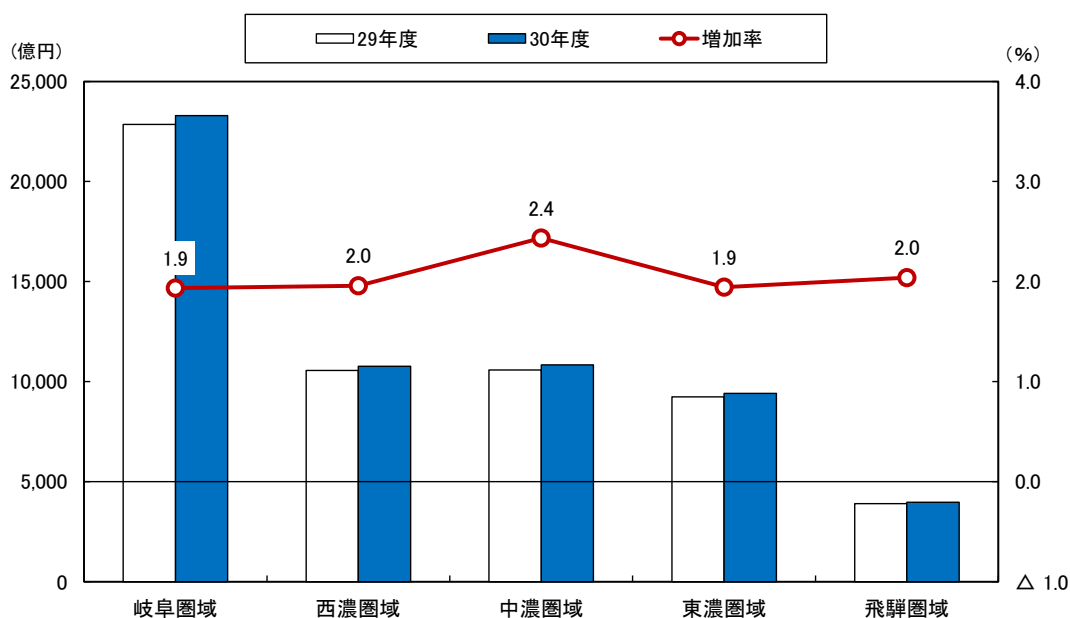


表3 圏域別 市町村民所得の増加率の推移

	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30年度
県計	0.2	△ 5.4	△ 6.3	1.6	0.1	0.5	△ 0.6	1.4	2.3	0.9	1.8	2.0
岐阜圏域	△ 0.0	△ 3.6	△ 5.3	0.9	△ 0.8	2.1	△ 0.8	1.4	2.9	0.9	1.6	1.9
西濃圏域	0.4	△ 7.1	△ 6.7	2.6	0.6	△ 0.7	△ 0.4	1.4	1.5	1.1	1.9	2.0
中濃圏域	1.9	△ 6.9	△ 8.4	2.5	1.0	△ 0.8	△ 0.4	1.7	2.8	0.7	2.4	2.4
東濃圏域	△ 1.3	△ 5.5	△ 6.1	1.4	△ 0.1	1.1	△ 0.3	1.4	2.0	0.8	1.7	1.9
飛騨圏域	0.1	△ 6.6	△ 5.7	1.5	2.3	△ 3.2	△ 0.1	1.3	△ 0.0	0.2	2.0	2.0

(2) 市町村民所得の内訳

市町村民所得の約7割を構成する雇用者報酬は、岐阜圏域(0.9%増)、西濃圏域(1.0%増)、中濃圏域(1.0%増)、東濃圏域(1.0%増)、飛騨圏域(1.9%増)と、全ての圏域で増加した。

また、1人当たり市町村民所得(※)は、岐阜圏域(2.2%増)、西濃圏域(2.8%増)、中濃圏域(2.9%増)、東濃圏域(2.9%増)、飛騨圏域(3.3%増)と、全ての圏域で増加した。

表4 圏域別 市町村民所得の内訳

	市町村民所得		雇用者報酬		財産所得		企業所得	
	実額 (百万円)	増加率 (%)	実額 (百万円)	増加率 (%)	実額 (百万円)	増加率 (%)	実額 (百万円)	増加率 (%)
県計	5,828,352	2.0	4,042,758	1.0	353,633	△ 0.4	1,431,960	5.7
岐阜圏域	2,329,498	1.9	1,621,293	0.9	140,422	△ 0.5	567,783	5.6
西濃圏域	1,076,157	2.0	739,403	1.0	68,839	0.0	267,915	5.2
中濃圏域	1,083,982	2.4	746,024	1.0	63,171	△ 0.3	274,787	7.3
東濃圏域	941,402	1.9	665,537	1.0	55,624	△ 0.6	220,241	5.7
飛騨圏域	397,312	2.0	270,502	1.9	25,577	△ 1.0	101,233	3.3

図4 圏域別 市町村民所得の増加率に対する項目別寄与度

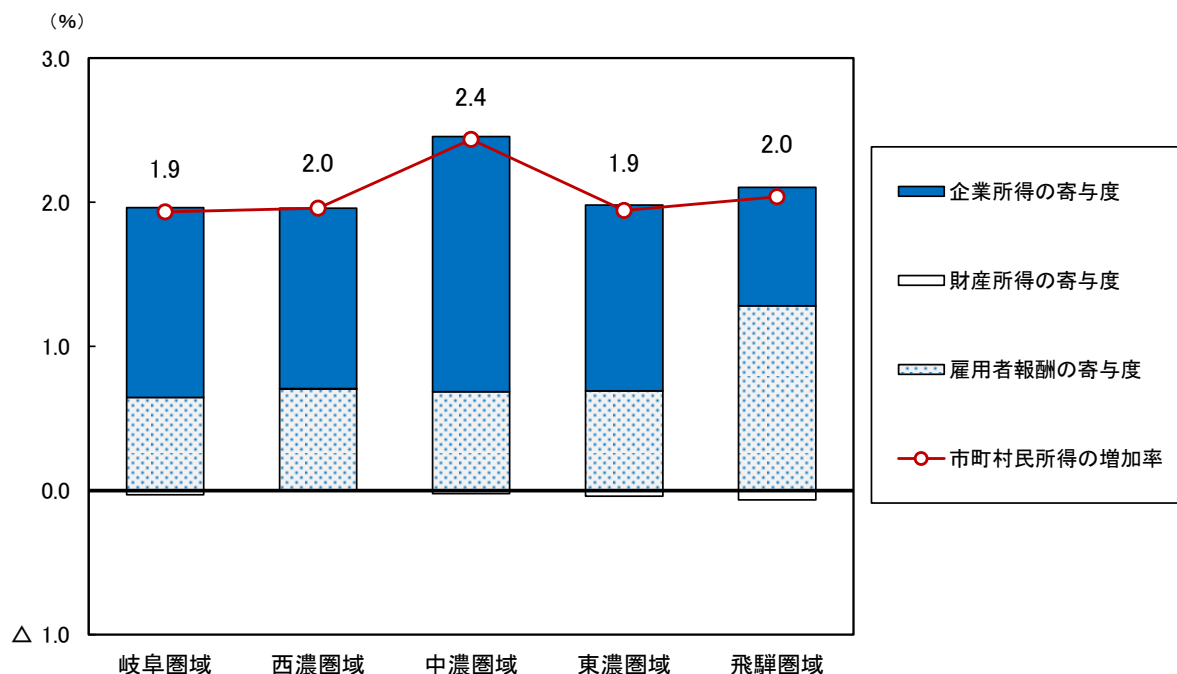
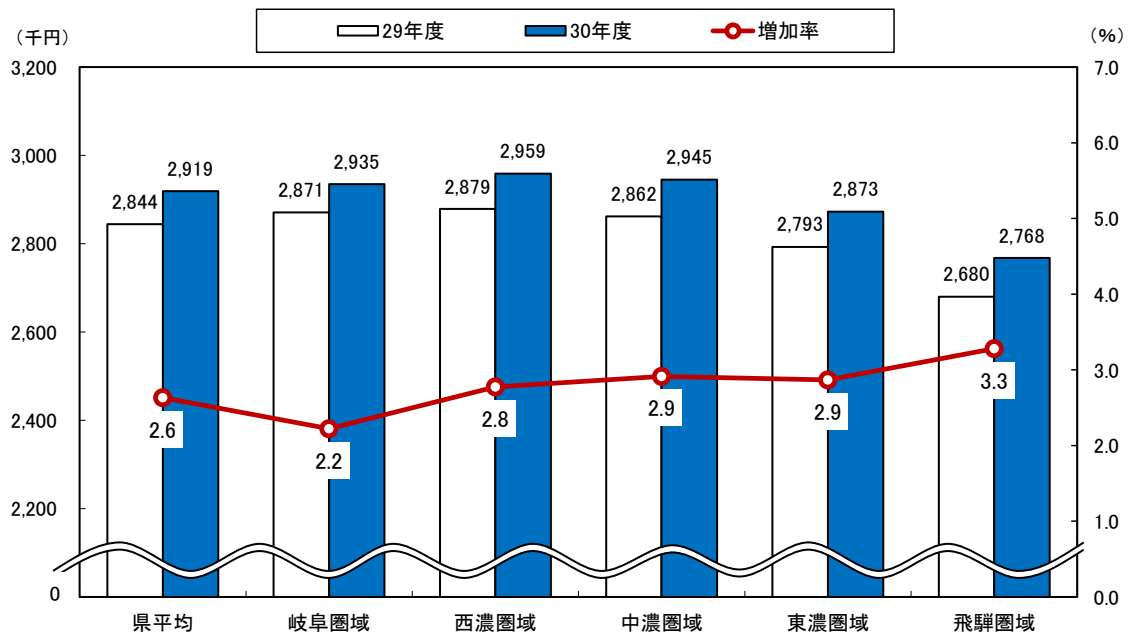


図5 圏域別 1人当たり市町村民所得



※ 1人当たり市町村民所得は、各圏域における市町村民所得の総計（企業所得を含む）を、その圏域の総人口で除したものであり、各個人の給与や実収入の水準を表すものではない。

表5 平成30年度市町村別結果（概要）

市町村名	市町村内総生産			市町村民所得		1人当たり市町村民所得	
	実額 (百万円)	構成比 (%)	増加率 (%)	実額 (百万円)	構成比 (%)	実額 (千円)	指数 (県計=100)
県計	7,920,765	100.0	2.6	5,828,352	100.0	2,919	100.0
岐阜市	1,651,510	20.9	1.3	1,193,227	20.5	2,968	101.7
大垣市	710,539	9.0	2.6	490,537	8.4	3,088	105.8
高山市	363,138	4.6	0.1	241,703	4.1	2,784	95.4
多治見市	336,577	4.2	1.6	318,417	5.5	2,949	101.0
関市	389,241	4.9	2.2	267,292	4.6	3,066	105.0
中津川市	331,090	4.2	0.3	221,963	3.8	2,891	99.1
美濃市	99,537	1.3	2.1	63,514	1.1	3,210	110.0
瑞浪市	122,707	1.5	6.4	102,288	1.8	2,737	93.8
羽島市	179,745	2.3	1.0	176,635	3.0	2,651	90.8
恵那市	200,756	2.5	3.6	139,967	2.4	2,847	97.5
美濃加茂市	229,415	2.9	6.4	163,610	2.8	2,900	99.4
土岐市	194,201	2.5	3.8	158,768	2.7	2,815	96.4
各務原市	695,448	8.8	6.1	453,485	7.8	3,145	107.7
可児市	405,299	5.1	6.9	292,606	5.0	2,942	100.8
山県市	76,354	1.0	3.7	72,537	1.2	2,775	95.1
瑞穂市	165,824	2.1	2.7	153,447	2.6	2,768	94.8
飛騨市	98,213	1.2	△ 1.1	65,774	1.1	2,810	96.3
本巣市	124,466	1.6	2.5	92,349	1.6	2,780	95.2
郡上市	155,467	2.0	△ 0.1	108,540	1.9	2,711	92.9
下呂市	125,017	1.6	△ 0.7	84,507	1.4	2,660	91.1
海津市	114,133	1.4	4.3	96,371	1.7	2,884	98.8
岐南町	101,624	1.3	1.8	73,492	1.3	2,905	99.5
笠松町	75,815	1.0	0.8	63,080	1.1	2,800	95.9
養老町	87,936	1.1	0.7	78,842	1.4	2,865	98.2
垂井町	109,216	1.4	5.0	78,150	1.3	2,896	99.2
関ヶ原町	33,649	0.4	4.0	21,309	0.4	3,088	105.8
神戸町	84,604	1.1	0.3	56,675	1.0	2,994	102.6
輪之内町	41,556	0.5	0.2	28,518	0.5	2,921	100.1
安八町	62,384	0.8	△ 1.0	42,267	0.7	2,899	99.3
揖斐川町	82,084	1.0	0.3	55,250	0.9	2,725	93.4
大野町	59,772	0.8	2.3	61,799	1.1	2,713	92.9
池田町	77,886	1.0	3.4	66,440	1.1	2,802	96.0
北方町	42,929	0.5	2.3	51,247	0.9	2,808	96.2
坂祝町	40,738	0.5	1.9	24,339	0.4	2,944	100.8
富加町	30,806	0.4	16.7	17,635	0.3	3,174	108.7
川辺町	37,072	0.5	7.4	30,038	0.5	3,024	103.6
七宗町	12,527	0.2	0.2	9,511	0.2	2,683	91.9
八百津町	49,823	0.6	4.1	30,628	0.5	2,940	100.7
白川町	23,967	0.3	0.3	19,168	0.3	2,482	85.0
東白川村	6,743	0.1	△ 6.6	5,022	0.1	2,398	82.2
御嵩町	75,496	1.0	3.5	52,079	0.9	2,950	101.1
白川村	15,461	0.2	11.4	5,327	0.1	3,455	118.4

※ 市町村民所得には企業所得等を含むため、これを市町村の総人口で除した「1人当たり市町村民所得」は市町村民個人の給与や実収入の水準を表すものではない。